

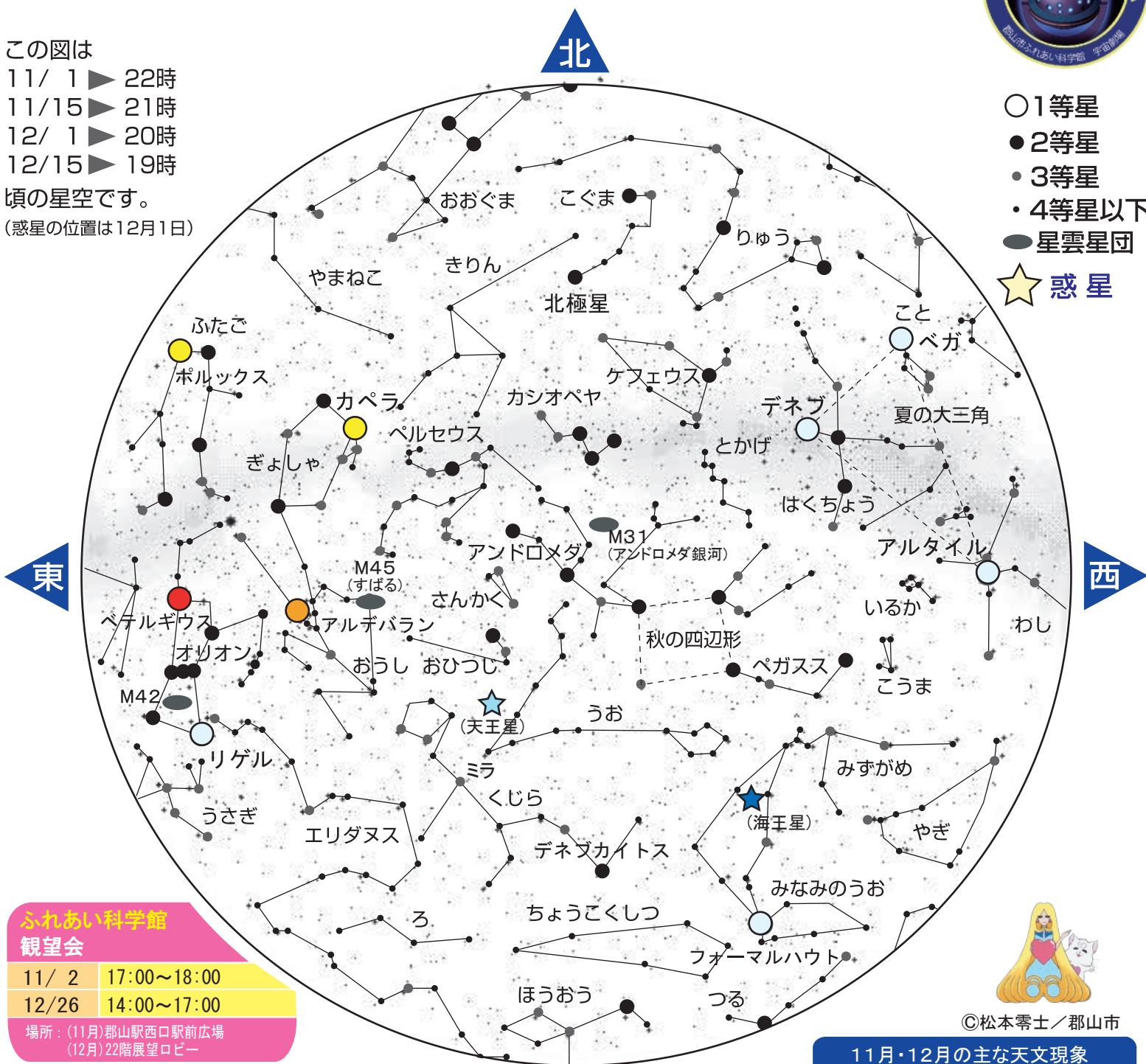
2019年

11月▶12月の星空



- 1等星
●2等星
●3等星
●4等星以下
●星雲星団
★惑星

この図は
11/ 1 ▶ 22時
11/15 ▶ 21時
12/ 1 ▶ 20時
12/15 ▶ 19時
頃の星空です。
(惑星の位置は12月1日)



ふれあい科学館
観望会

11/ 2 17:00~18:00
12/26 14:00~17:00

場所：(11月)郡山駅西口駅前広場
(12月)22階展望ロビー



©松本零士／郡山市

郡山の日の出・日の入			月の満ち欠け	
11/ 1	6:02	16:42	新月	11/27, 12/26
11/15	6:17	16:29	上弦	11/ 4, 12/ 4
12/ 1	6:33	16:21	満月	11/12, 12/12
12/15	6:45	16:22	下弦	11/20, 12/19

※上弦、下弦は半月です。
※天王星、海王星は肉眼では見えません。

11月・12月の主な天文現象

11/18	しし座流星群が極大
11/28	水星が西方最大離角
12/14	ふたご座流星群が極大
12/26	部分日食

2019年もまもなく終わろうとしています。今年の締めくくりとなる大きな天文現象は「部分日食」です。今年2度目となる部分日食は「令和初の日食」として注目されています。今回の日食は、東南アジアでは太陽がリング状になる「金環日食」として見られるものです。日本では太陽の一部が欠ける部分日食として見られますが、東京から北側では、太陽が欠けたまま日没を迎える「日入帯食」となります。郡山では14時29分から日食が始まります。徐々に欠けていく姿をお楽しみください。ただし、太陽を直接見ることは大変危険です。科学館の観望会では安全な方法で見ることができますのでお気軽にお立ち寄りください。

またこの時期、日没後の南西の空には宵の明星として輝く金星も目を引きま。木星、土星も早い時間には並んで見えますので、惑星たちが彩る夕暮れの空にも注目です。惑星たちを見送ると東の空からは冬の訪れを告げるようにオリオン座などが昇ってきます。星々の移ろいから季節の変化もお楽しみください。

おうし座流星群、しし座流星群、ふたご座流星群などの流星群も活発になり、見どころがたくさん。年末になります。1年の終わりを空を見上げてお楽しみください。

郡山での日食

食の始まり	食の最大	日の入り
14:29	15:34	16:26

